

Web 版

* 添削ガイド *

添削の手順

- ①該当する『問題』『解説・解答』『添削指導基準』に必ず目を通してください。
- ②生徒の書いた答案をじっくり読んで、理解してから、添削をしてください。
- ③適切な量の朱筆を入れてください。余白全体に朱筆を入れること、中入れも適切に行うことが必要です。後半に余白のないよう、バランスよく朱筆を入れてください。
なお、フォントの大きさと行間、1行に入れる文字数は下記を目安にしてください。

		サケ入1・2	サケ入3・4・5	サケ入6・7 サケ入志望理由・ 自己アピール	実戦1・2
指導 コ メ ン ト	大きさ/行 間	45/120	40/120	35/120	30~35/120
	1行あたり 文字数	10	11~12	13~15	15~17
中 入 れ	大きさ	40	35	30	30
講 評	大きさ/行 間	45/200	45/200	45/200	45/200
	1行あたり 文字数	17	17	17	17
指 導 者 印	大きさ	40	40	40	40

- ④指導コメントは、縦書きの課題には縦書きで、横書きの課題には横書きで入れます。
ただし答案と同じ方向で入れることが原則ですので、生徒が間違っている場合はそれに合わせて入れてください。
- ⑤中入れのコメントは原則1行に収めてください。
- ⑥カギかっこや挿入記号のスタンプの大きさは任意です。適宜見やすい大きさに拡大してください。
- ⑦指導者印の欄にはご自身の名字を入力してください。
- ⑧セルフチェックをしてください。

添削上の注意点

- ◆表記・表現、構成、原稿用紙の使い方等の指導は『添削ガイド』に準じます。
通常の手書き添削と同じように過不足なく指導を入れてください。
誤字等同じ間違いが繰り返されている場合、すべてを修正する必要はありません。最初の一箇所を正確に直し、他の部分はチェック（レ）スタンプで注意を促してください。
指導する箇所に引く線は、二重線、傍線、波線のいずれかとします。
- ◆以下のコメントは表記を統一しています。
必要に応じて「定型」アイコンより選択してください。

	【縦書き】サクセス 1～5・実戦 1～2
字数	指定字数の九割以上書きましょう。
構成	三から四段落で構成しましょう。
	【横書き】サクセス 6～7・サクセス志望理由・実戦 1～2
字数	指定字数の 9 割以上書きましょう。
構成	3～4 段落で構成しましょう。 / (志望理由) 3～5 段落で構成しましょう。
	【縦書き/横書き共通】サクセス 1～7・実戦 1-3～15・実戦 2-2～15
文体	小論文では、文体を常体（だ・である）に統一しましょう。
	サクセス志望理由・自己アピール・実戦 1-1～2・実戦 2-1
文体	文体は常体（だ・である）または敬体（です・ます）に統一しましょう。
	全テスト共通
講評	今回は、あなたの考えと解答例の内容（筆者の意見）が混在しており、自分の主張として整理できていないようです。
講評	今回は解答例（課題文）と同じ内容になっており、あなたの考えが読み取れないため、評価なし Y となります。
講評	今回は大幅な字数不足のため評価なし Y となります。